

2024年3月期 (第22期) 決算説明会

2024年5月15日

株式会社ジーダット



1. 2024年3月期 決算概要

2. 2025年3月期 計画・業績予想

2024年3月期のポイント

売上高：20.6億円（対前年比2.1%増）
営業利益：3.0億円（同13.1%増）
経常利益：3.7億円（同17.9%増）

デバイス設計受託サービスの売上が大幅伸長

国内FPD※市場向けの売上が縮小傾向

※ FPD : Flat Panel Display etc.

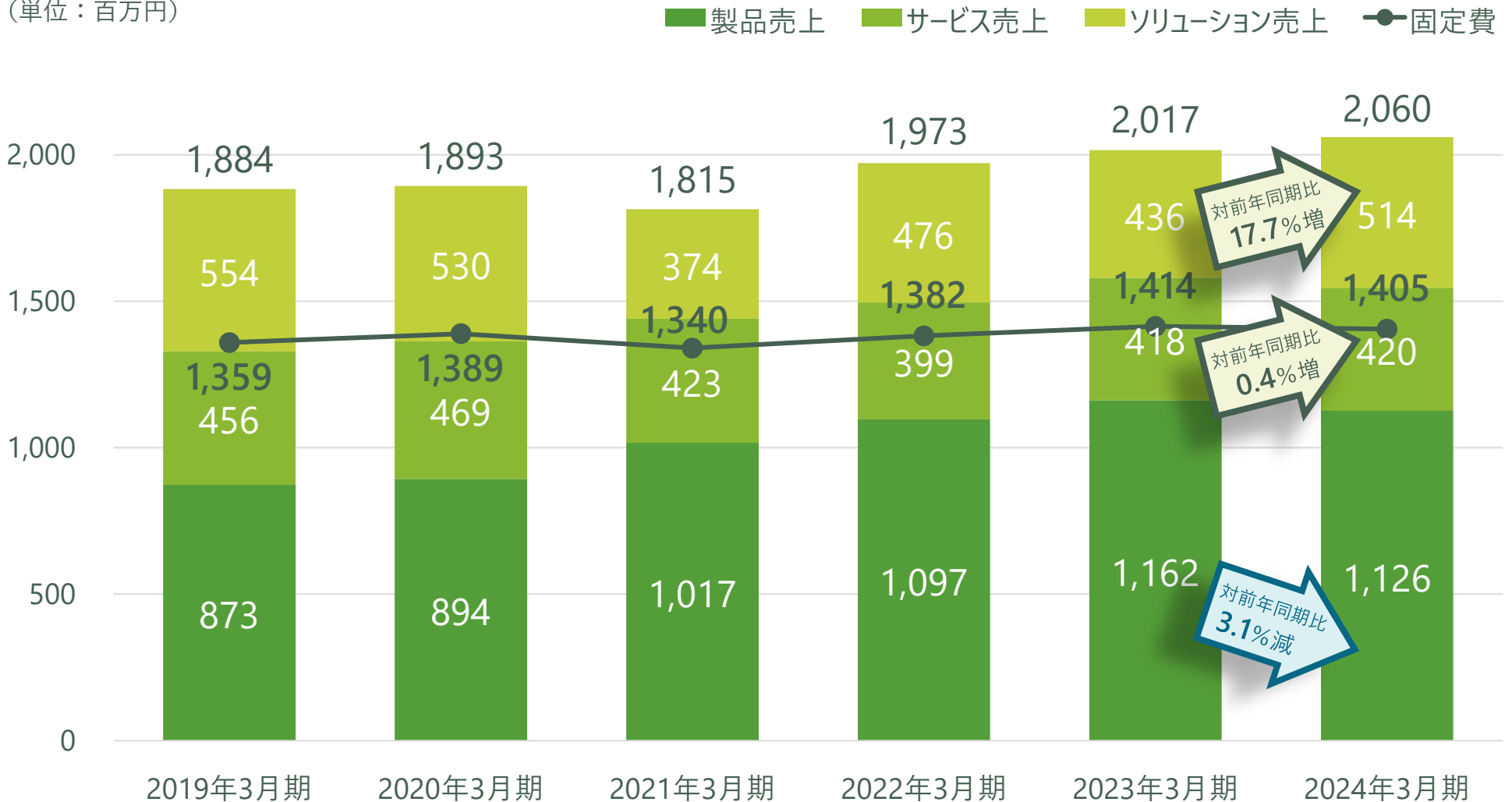
売上伸長 + 固定費堅調 + 為替差益 + α ... で大幅増益

2024年3月期業績概要

(単位：百万円)	2023年3月期		2024年3月期		
	実績	売上高比	実績	売上高比	対前期比
売上高	2,017	100.0%	2,060	100.0%	+2.1%
売上総利益	1,305	64.7%	1,288	62.5%	△1.3%
販売費及び 一般管理費	1,038	51.5%	985	47.8%	△5.0%
営業利益	267	13.2%	302	14.7%	+13.1%
経常利益	317	15.7%	374	18.1%	+17.9%
当期純利益	266	13.2%	328	15.9%	+23.4%

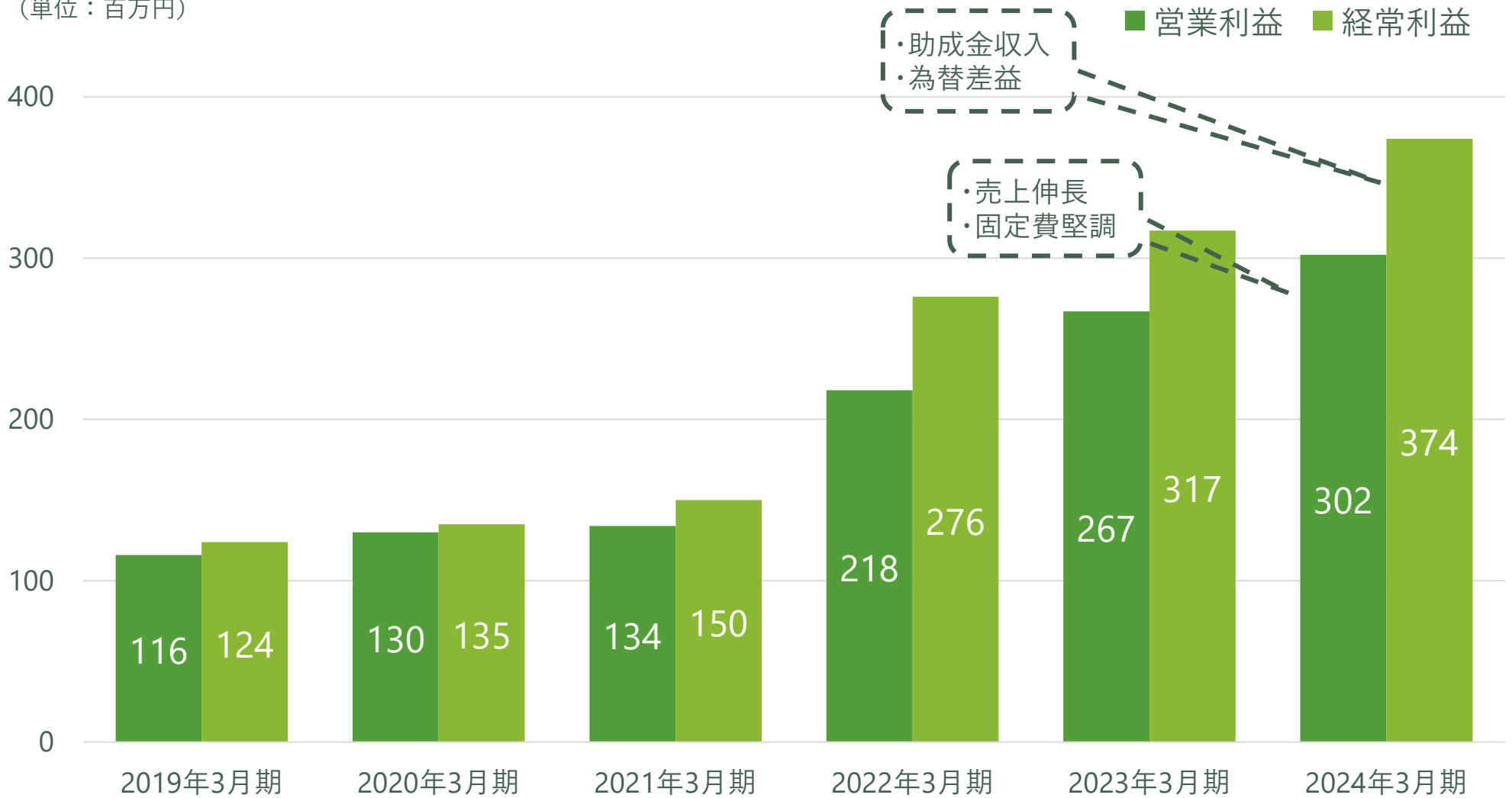
売上高・固定費の推移

(単位：百万円)



利益の推移

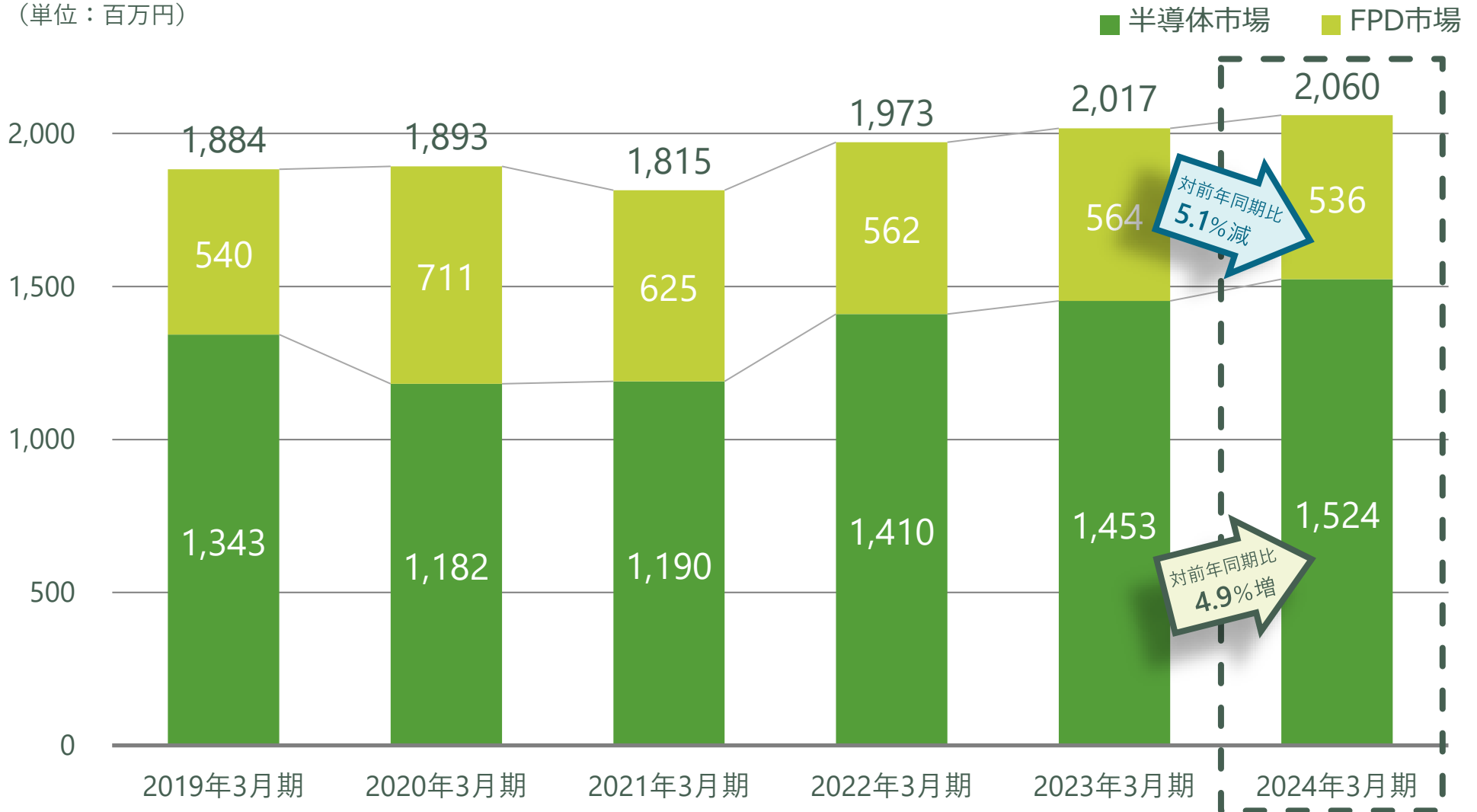
(単位：百万円)



※ FPD : Flat Panel Display etc.

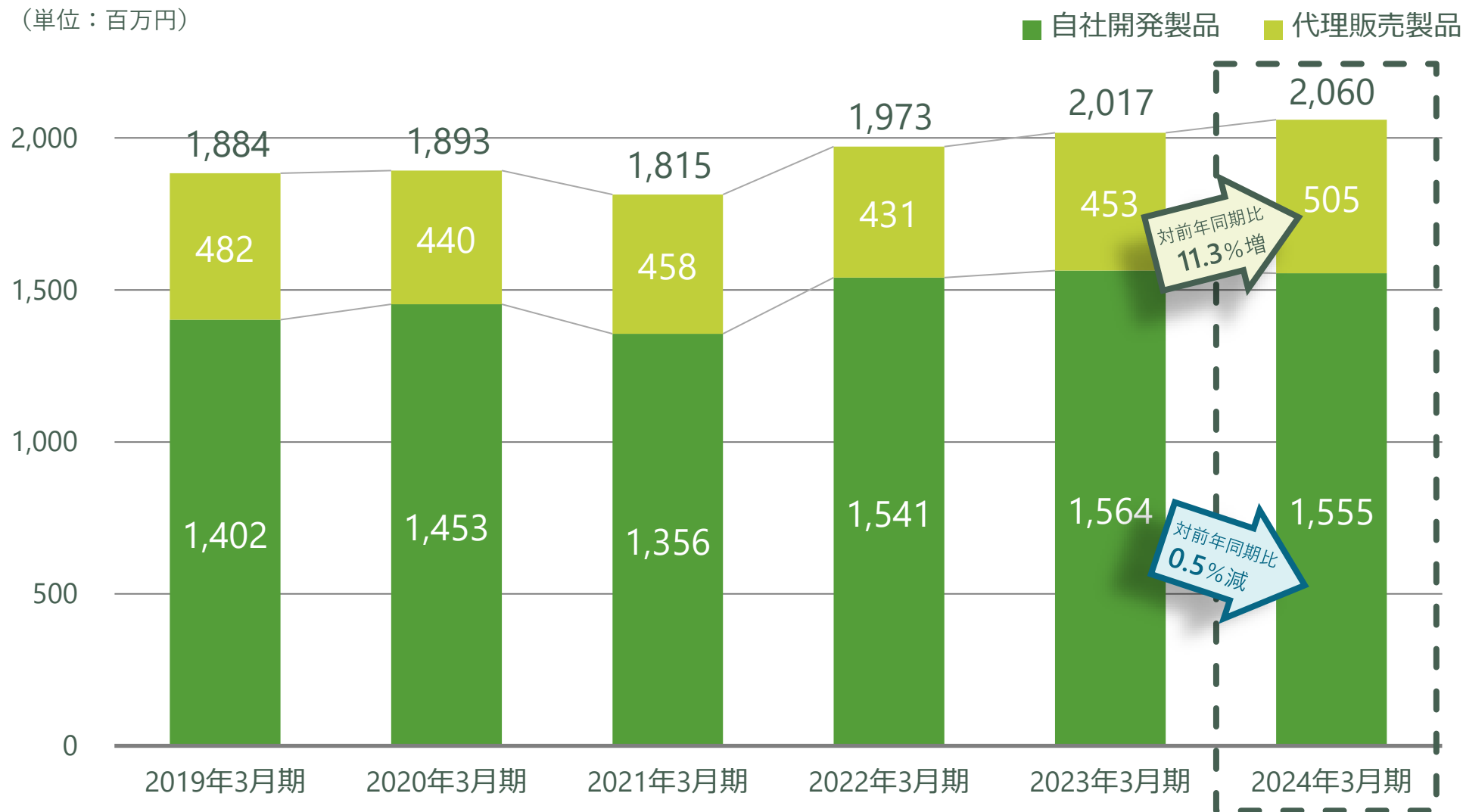
市場別売上高（半導体/FPD※）

（単位：百万円）



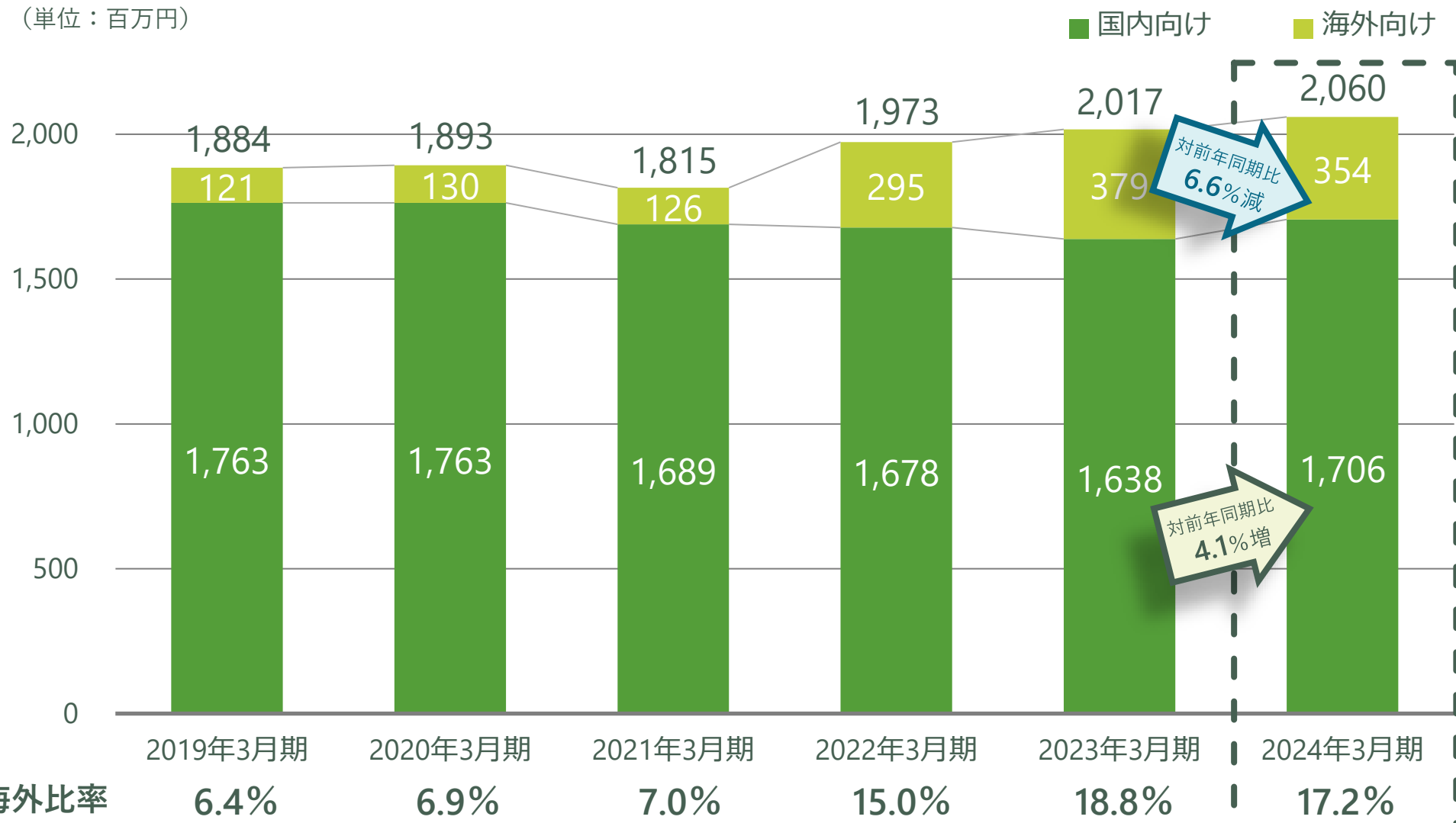
製品区分別売上高（自社開発/代理販売）

（単位：百万円）



販売先別売上高（国内/海外）

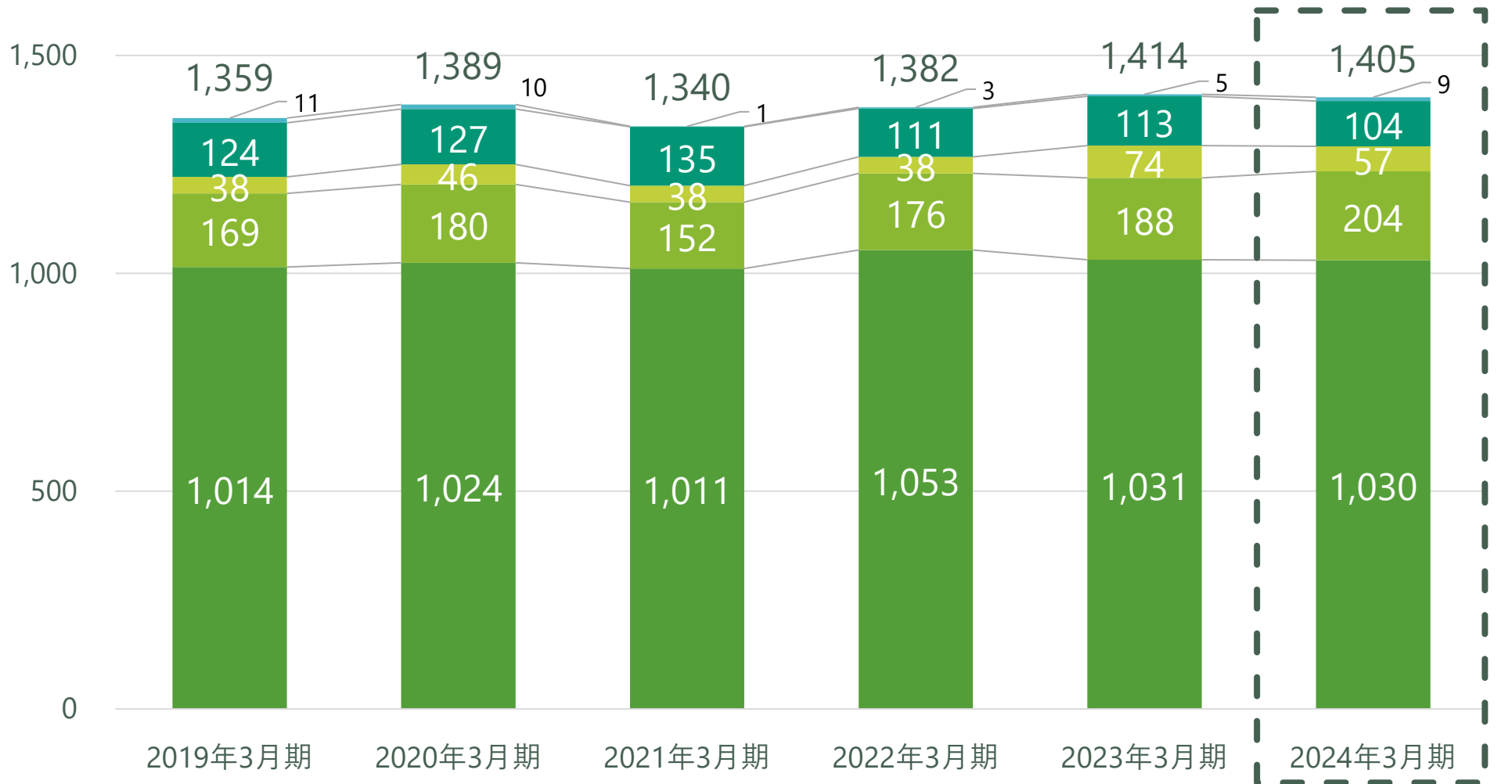
（単位：百万円）



固定費内訳

(単位：百万円)

■ 人件費 ■ その他 ■ 外注費 ■ 建物関係・減価償却費 ■ 販売促進・広告宣伝費



貸借対照表 — 前期末比 —

(単位：百万円)	2023年 3月末	2024年 3月末	差異		2023年 3月末	2024年 3月末	差異
(資産の部)					(負債の部)		
I 流動資産	4,180	4,198	17	I 流動負債	1,184	977	△ 207
1 現金及び預金	3,644	3,485	△ 158	1 買掛金	115	63	△ 52
2 受取手形	0	—	△ 0	2 未払金	23	46	22
3 電子記録債権	167	235	67	3 未払費用	37	48	10
4 売掛金	312	418	106	4 未払法人税等	21	49	27
5 仕掛品	—	2	2	5 前受金	866	637	△ 229
6 原材料	0	4	4	6 預り金	10	17	7
7 前渡金	11	9	△ 1	7 賞与引当金	94	106	12
8 前払費用	37	37	△ 0	8 その他	15	9	△ 6
9 その他	5	4	△ 1	II 固定負債	3	3	—
II 固定資産	310	317	7	資産除去債務	3	3	—
1 有形固定資産	31	22	△ 8	負債合計	1,188	981	△ 207
2 無形固定資産	22	18	△ 4	(純資産の部)			
3 投資その他の資産	256	277	20	I 株主資本	3,302	3,534	232
(1)投資有価証券	124	138	13	1 資本金	762	762	—
(2)長期前払費用	10	0	△ 9	2 資本剰余金	893	893	—
(3)繰延税金資産	80	99	18	3 利益剰余金	1,675	1,907	232
(4)その他	40	38	△ 1	4 自己株式	△ 28	△ 28	—
資産合計	4,490	4,516	25	純資産合計	3,302	3,534	232
				負債純資産合計	4,490	4,516	25

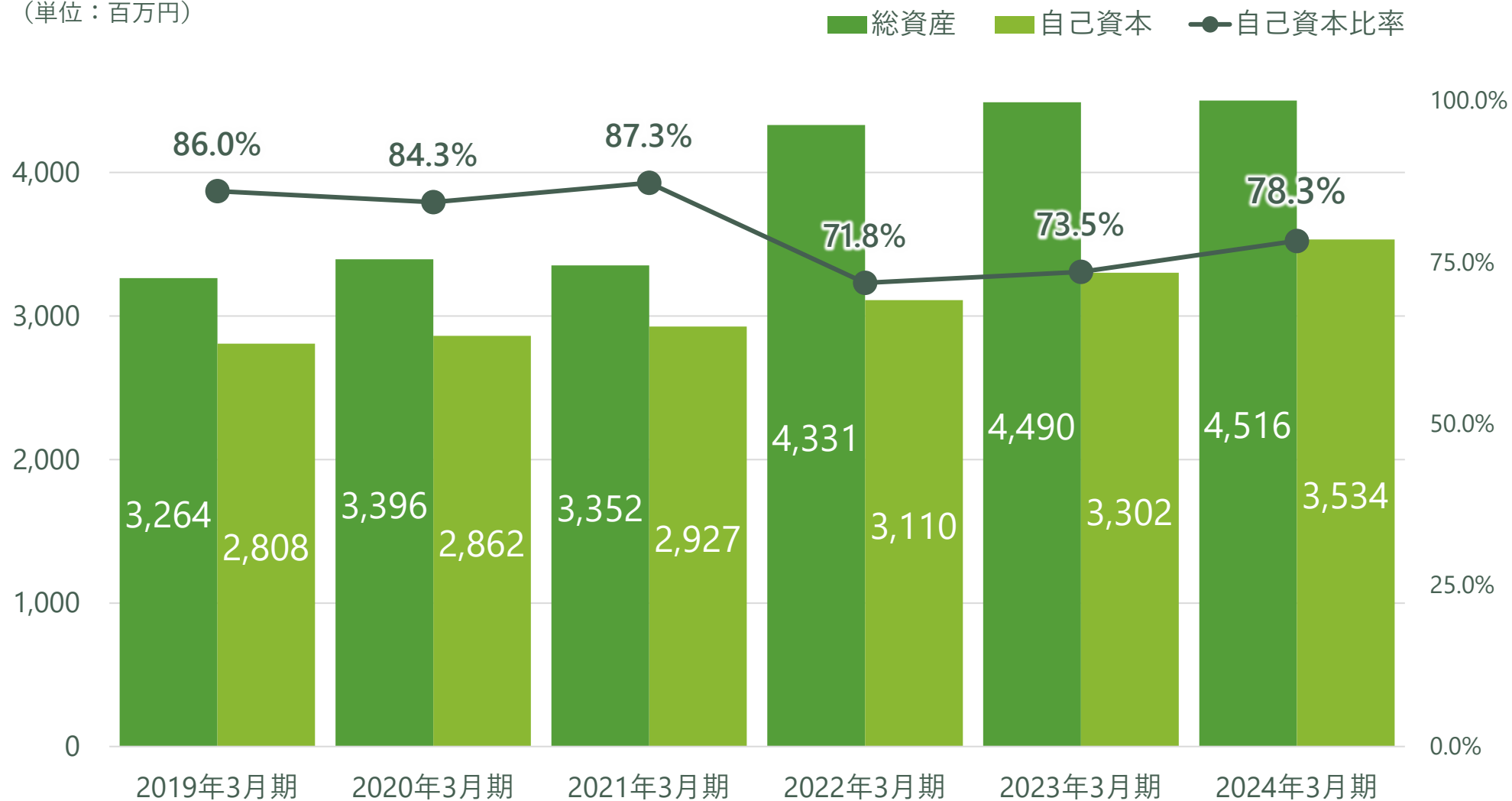
キャッシュフロー計算書 — 前年同期比 —

(単位：百万円)

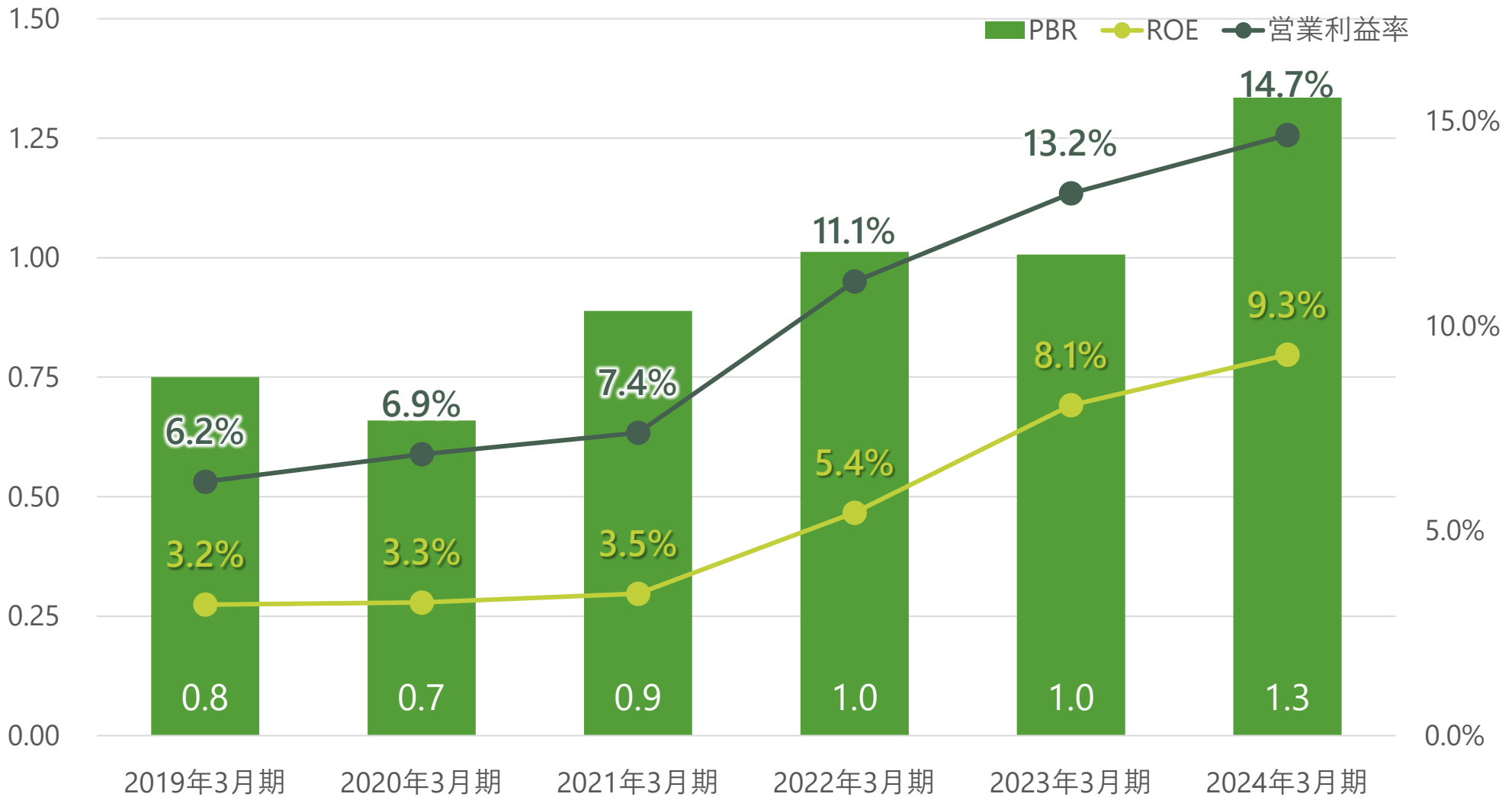
	2022年4月1日 ～ 2023年3月31日	2023年4月1日 ～ 2024年3月31日	差異
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	311	△ 65	△ 376
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 52	△ 3	48
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 74	△ 96	△ 21
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1	0
V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	185	△ 163	△ 348
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,525	2,710	185
VII 現金及び現金同等物の四半期末残高	2,710	2,547	△ 163

総資産・自己資本

(単位：百万円)



經營指標



トピックス

■ 主力製品の機能拡張を継続

■ SX-Meister Ver.16.0リリース

- デバイスレベル自動配置・配線ツールを新発売
- UI※の機能拡張で使い勝手を大幅向上

※ UI: User Interface

■ 新規販売代理店契約の締結、販売力の強化に寄与

■ Lorentz社(米)と販売代理店契約を締結

■ NTTデータ数理システム社・EXCEEDA社の新製品を販売開始

■ 産学官連携の促進

■ 有明高専にライセンス使用契約の締結

～高専機構を通じて日本の半導体人材育成に資することを期待～

1. 2024年3月期 決算概要

2. 2025年3月期 計画・業績予想

2025年3月期のポイント

売上高：22億円（対前年比6.7%増）

営業利益：3.2億円（同5.9%増）

経常利益：3.5億円（同6.4%減）

コア製品の競争力・販売力を強化
（アナログ、パワー向け）

対象顧客の拡大
（製造装置分野・素材関連分野へ）

海外半導体市場向け売上の拡大

2025年3月期業績概要

(単位：百万円)	2024年3月期		2025年3月期		
	実績	売上高比	計画	売上高比	対前期比
売上高	2,060	100.0%	2,200	100.0%	+6.7%
売上総利益	1,288	62.5%	1,320	60.0%	+2.5%
販売費及び 一般管理費	985	47.8%	1,000	45.5%	+1.4%
営業利益	302	14.7%	320	14.5%	+5.9%
経常利益	374	18.1%	350	15.9%	△6.4%
当期純利益	328	15.9%	240	10.9%	△27.0%

電子デバイス業界の状況

■ 半導体関連

- シリコンサイクルの「谷間」から復調傾向
- パワー半導体への投資が急速に伸長
- 中国市場の低迷および地政学的リスクは継続

■ FPD(Flat Panel Display etc.)関連

- コモディティ化によりFPD設計ツール需要は縮小傾向
- 高性能パネル・タッチパネル等の研究開発は活況
- 最先端有機パネル、スマートウォッチ等へ主力製品がシフト

課題と施策（1）

■ コア製品の競争力・販売力を強化

■ 重点テーマに向けた開発を継続

- アナログLSI設計自動化環境(ACC)の拡張
- パワーデバイス向け設計効率化機能の拡張

■ 研究開発活動の強化

- デバイス設計部門との連携強化 ⇒ 設計者目線の製品づくり
- 外部技術の導入・活用を促進

■ 顧客との対話を促進・新顧客層の開拓

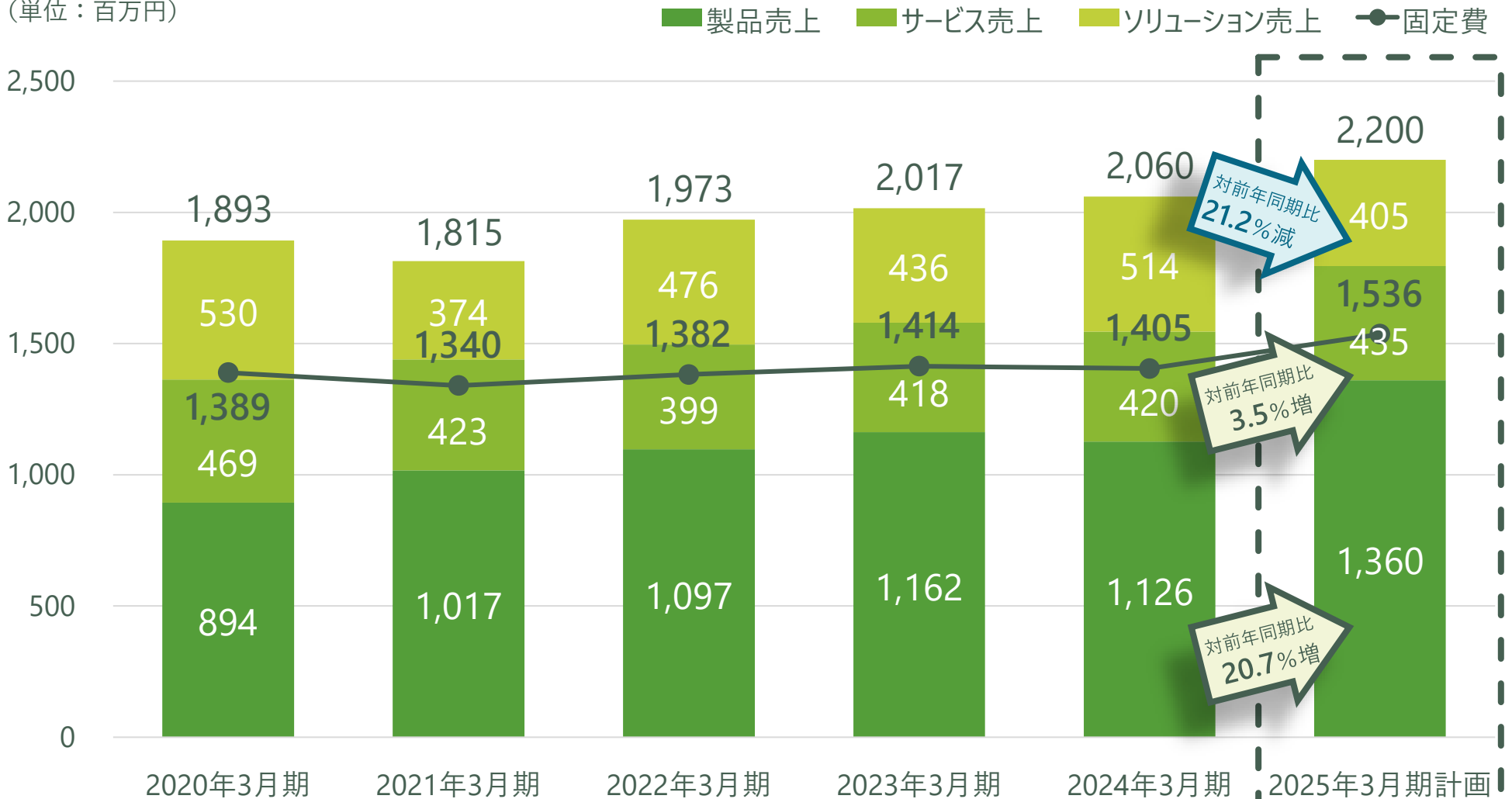
- 顧客の課題に寄り添う販促活動を展開
- ハイブリッドからリアルへ軸足を移し顧客との対話の機会の増加
- 半導体製造装置、テスト、検査分野、素材分野等へ展開

課題と施策（2）

- 海外半導体市場向け売上の拡大
 - 大規模フォトマスクデータブラウザ：HOTSCOPEの販促活動を強化
 - 重点海外パートナー企業を定めた「プラットフォーム」戦略の促進
- デバイス設計受託サービスの増強
 - 重点顧客の深耕・拡張 ⇒ 業績安定性の確保
 - EDA開発との連携を強化 ⇒ 設計技術の具現化と蓄積
 - 新規顧客・新技術の開拓 ⇒ 成長路線に向けた布石

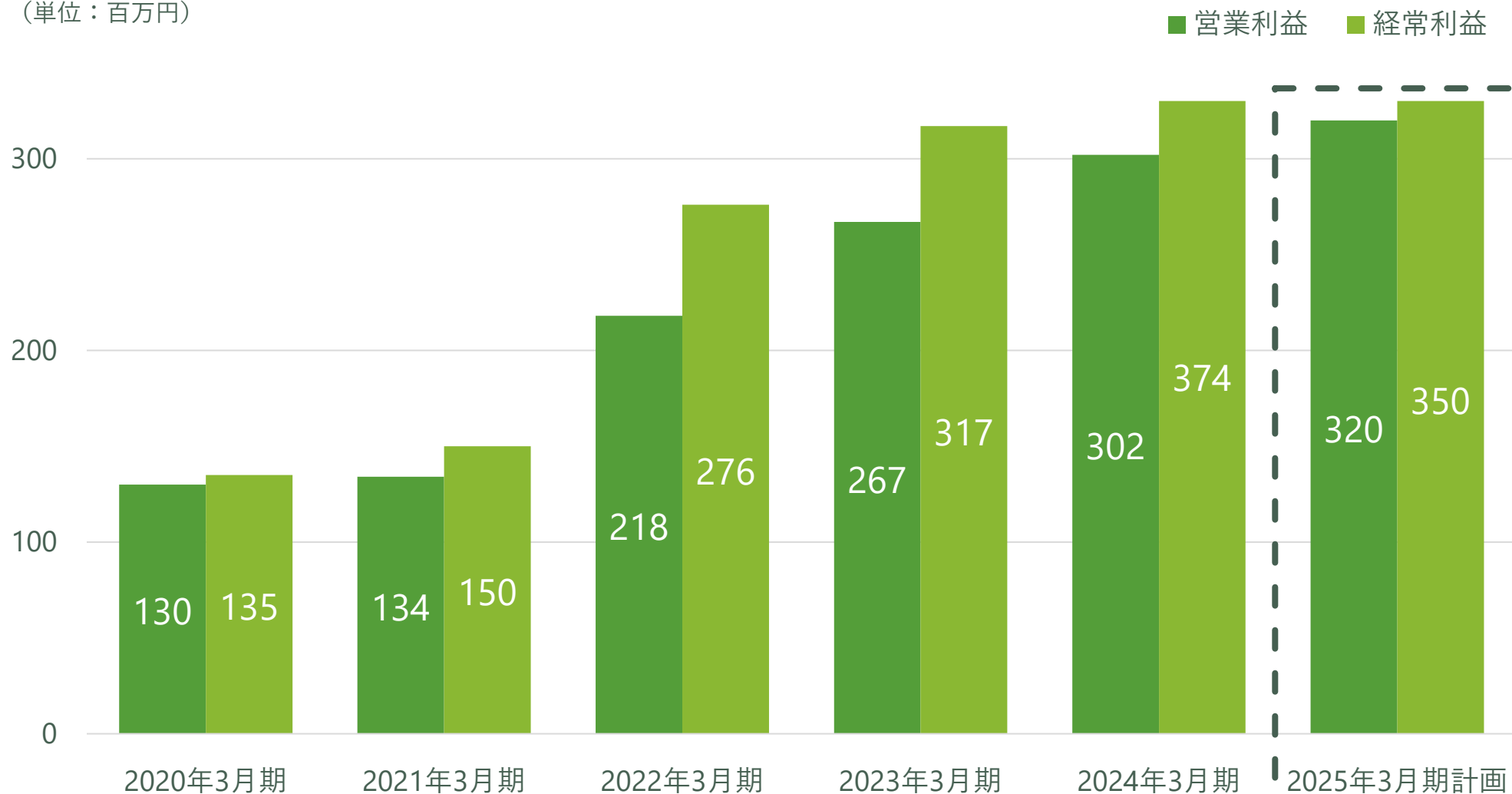
売上高・固定費の推移

(単位：百万円)



利益の推移

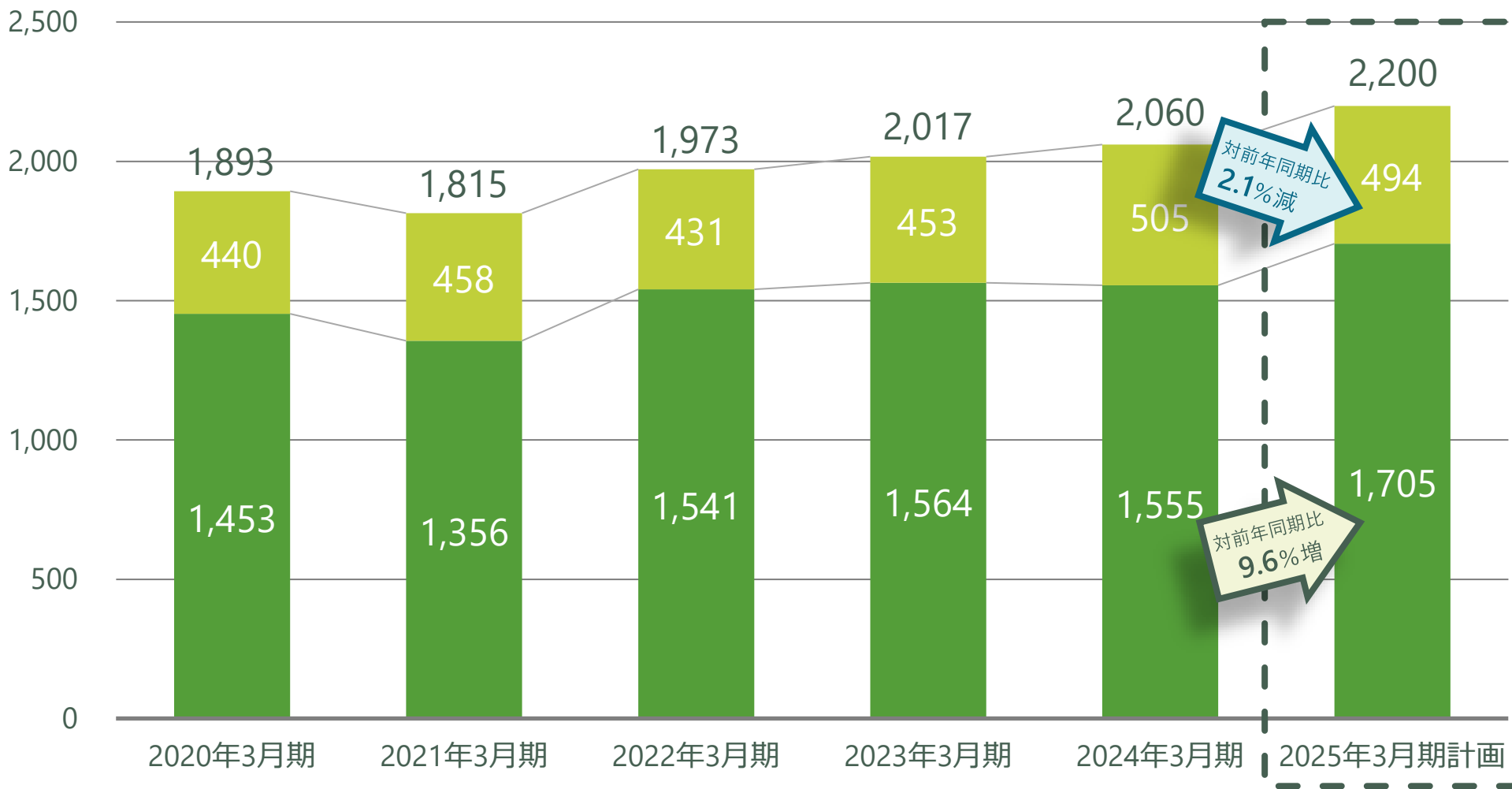
(単位：百万円)



市場別売上高（半導体/FPD※）

（単位：百万円）

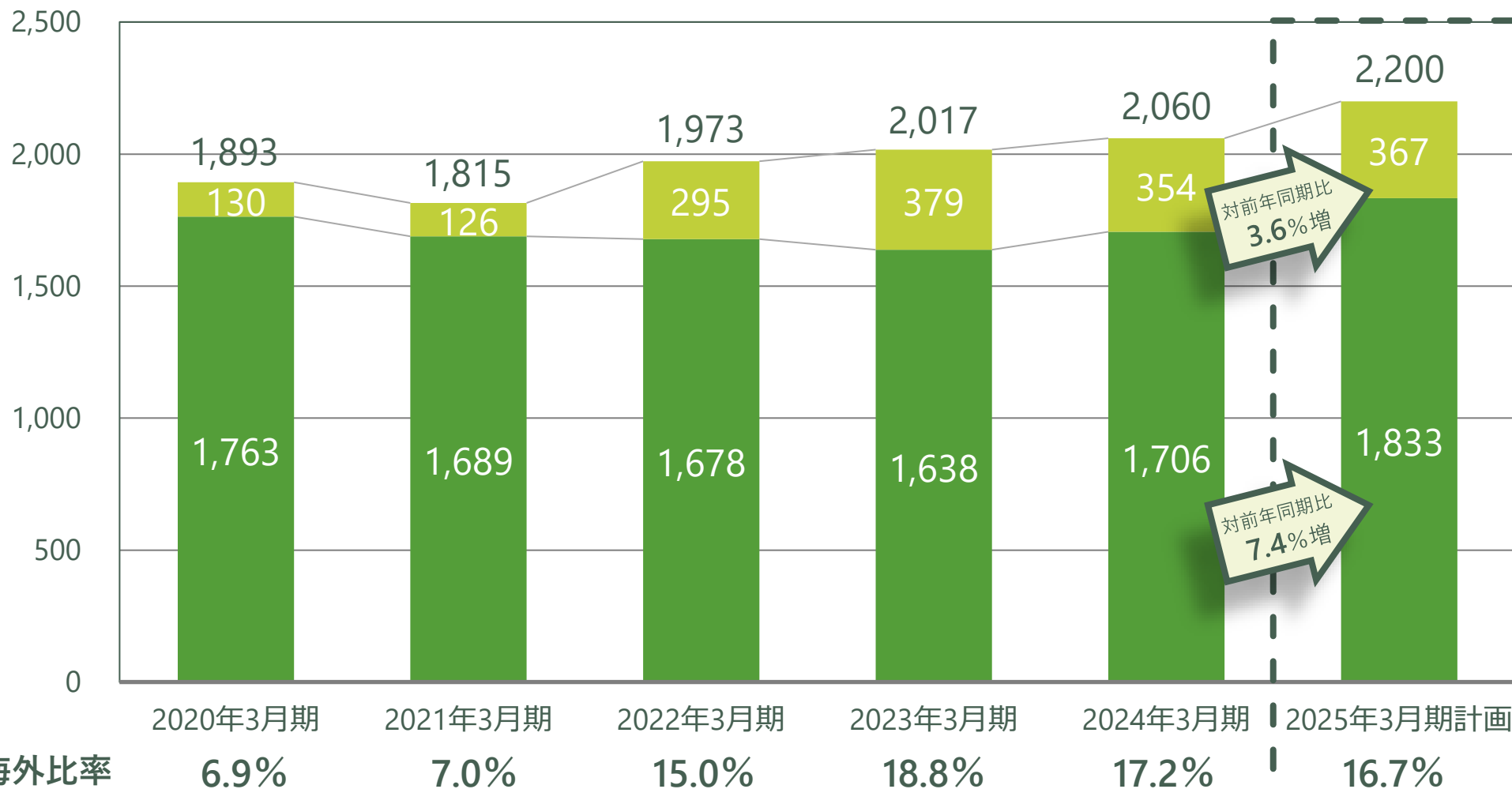
■ 自社開発製品 ■ 代理販売製品



販売先別売上高（国内/海外）

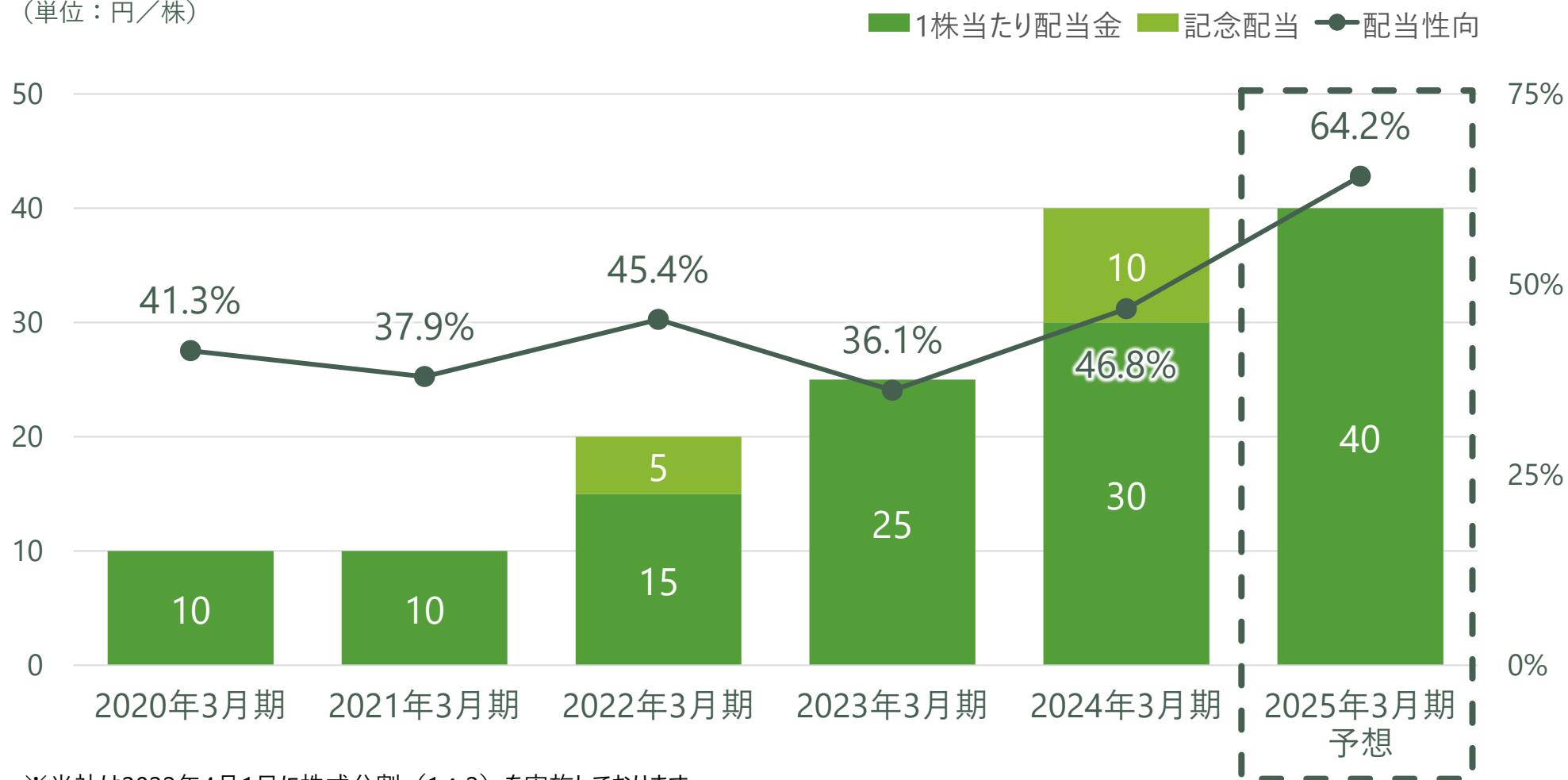
（単位：百万円）

■ 国内向け ■ 海外向け



株主還元：配当性向の水準を維持

(単位：円/株)



※当社は2022年4月1日に株式分割（1：2）を実施しております。

2022年3月期以前の1株当たり配当金は、比較のために株式分割後の数値で記載しております。

ご清聴ありがとうございました